AUDIO SPECIALIST

MIZAI

Hi-Fi 出力トランス
NY20-3.5KS , NY20-3.6KP , NY20-5.0KP
取扱説明書

このたびは、出力トランスをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

⚠ 警告	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

⚠	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⃠	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。
❗	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

⚠ 警告

⃠

- 通電中は、本製品に触れないでください。 感電の原因となります。
- 改造や加工は、しないでください。 火災、感電、故障の原因となります。
- 組み立て中は、小さなお子様やペットが近付かないよう注意してください。
- 取り付けは、製品重量に耐えるシャーシーを本取扱説明書にしたがって取り付けてください。

⚠

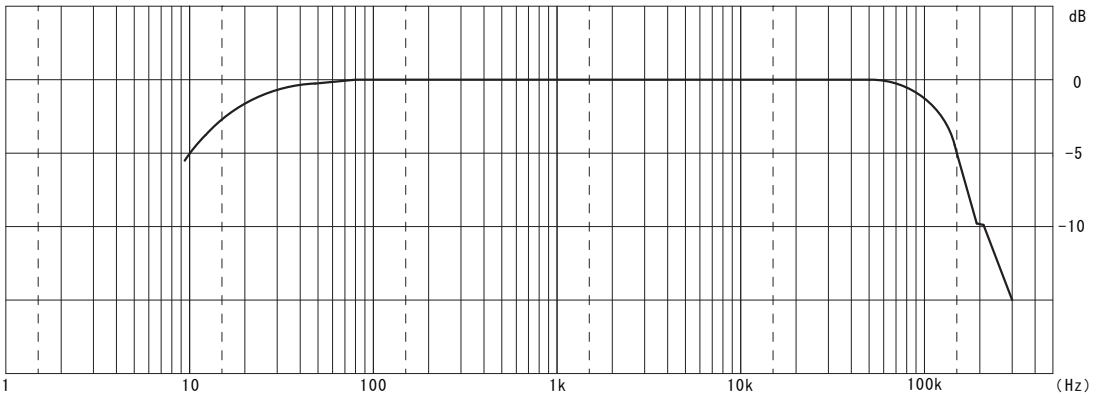
- 入力電圧、周波数、出力電圧、電流は、公称規格内で使用してください。
  火災、感電など、故障の原因となることがあります。
- 公称規格内で使用の場合でも、定められた範囲内で発熱致します。 周囲の部品の安全が損なわれないように、充分な距離を取って使用してください。
- 本製品は、電子機器組み込み専用部品です。 直接外部から触れられないようにしてください。
- 水、湿気、湯気、油煙、ほこりの多い場所、腐食性ガスを伴う場所などでは、使用しないでください。
  火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 出力管を三極管や三極管接続で使用する場合は、SG、接続線が不要になるので、先端を熱収縮チューブや絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。
- プッシュプルの場合、NFB 回路構成とするときは、一次巻線の P1、P2、の極性に注意してください。
  もちろん UL 接続回路の場合、SG 1 、SG 2 、も同様に注意してください。
- トランス取り付けネジを装着しています、他のネジを使用した場合、感電、故障の原因となる場合があります。

管球オーディオ用出力トランス仕様

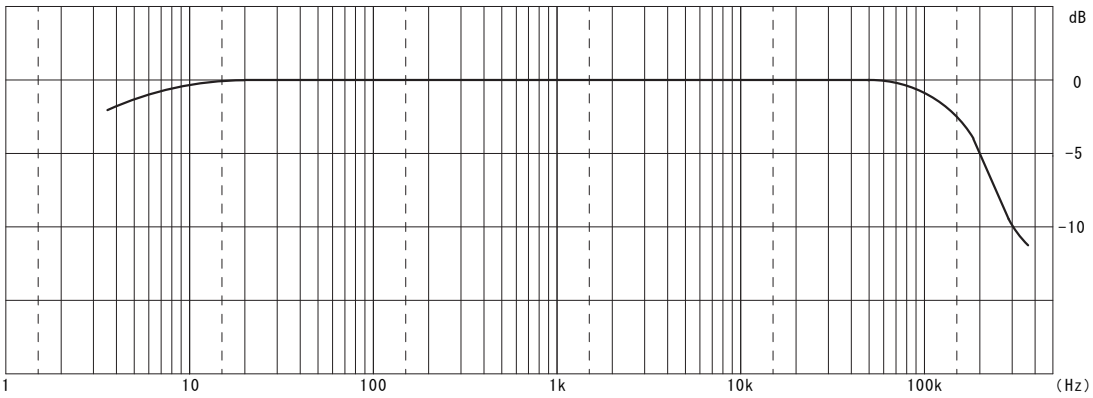
シングルアンプ用　出力トランス(SGタップ付き)							
型番号	インピーダンス		出力 (W)	一次インダクタンス (H)	周波数特性 (Hz)	許容直流電流 (mA)	主なる用途
	一次(KΩ)	二次(Ω)					
NY20-3.5KS	3.5	4,8,16	30(40Hz)	21～25	20～100K(-2dB)	130	300B,PX25,6550 6550A,EL34

プッシュプルアンプ用　出力トランス(SGタップ付き)							
型番号	インピーダンス		出力 (W)	一次インダクタンス (H)	周波数特性 (Hz)	許容直流電流/許容バラツキ (mA)	主なる用途
	一次(KΩ)	二次(Ω)					
NY20-3.6KP	3.6	4,8,16	40(30Hz)	150～340	5～120K(-2dB)	150X2/18	300B,350A 350B,EL34
NY20-5.0KP	5	4,8,16	40(30Hz)	210～475	5～120K(-2dB)	130X2/16	300B,KT88 EL34 6L6GC

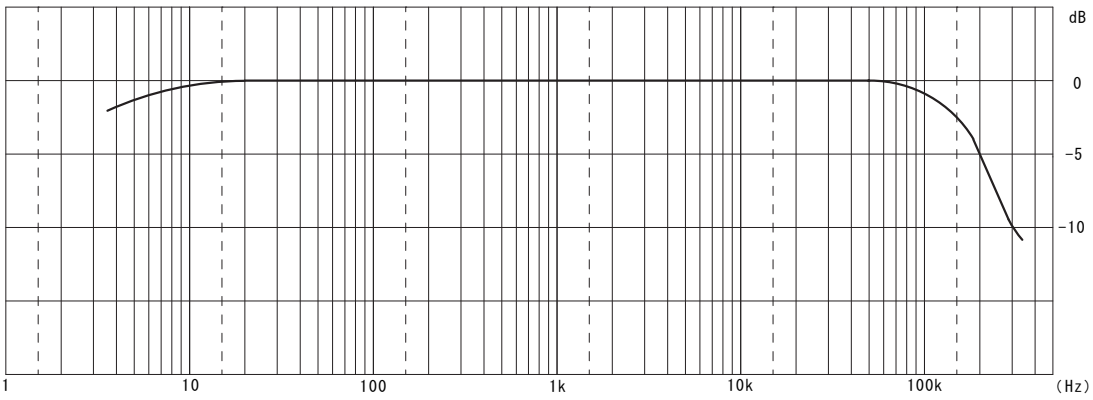
NY20-3.5KS 周波数特性(5W時)



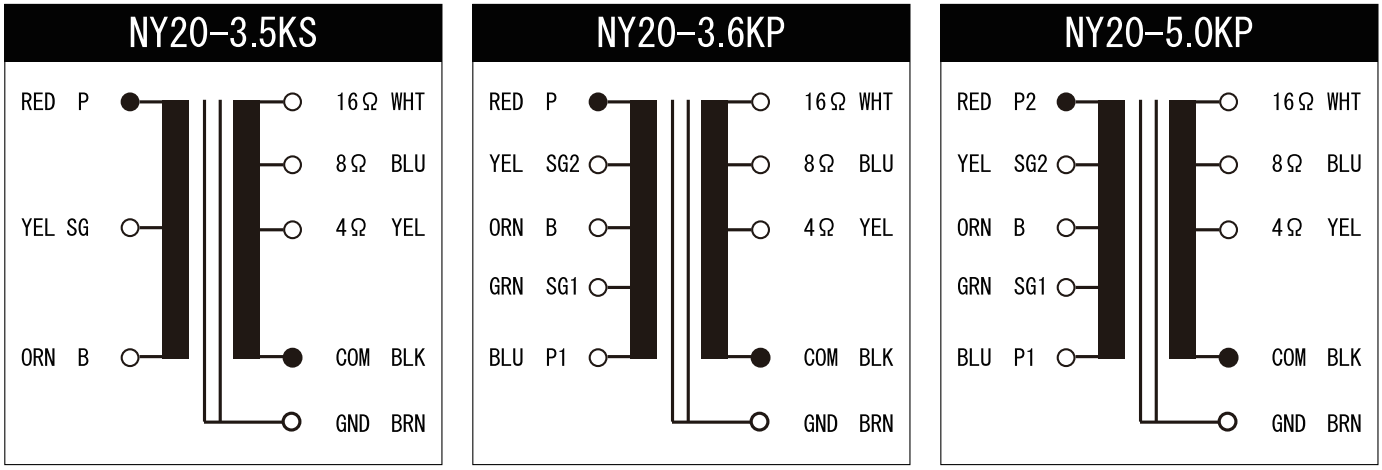
NY20-3.6KP 周波数特性(5W時)



NY20-5.0KP 周波数特性(5W時)



結線図　　● 印が巻き始め



出力トランスの取付け

□　シャーシーへの穴加工

取説の寸法図に従って、所定のリード線引き出し穴および取付穴を加工してください。加工工具の取り扱いは、工具メーカーの安全基準に従ってください。加工した穴は、バリ等の凸を除去してください。

付属の取付ネジを外し、穴加工したシャーシーの引き出し線穴に各リード線を通し、シャーシーと出力トランスを密着させて、先に取り外した取付ネジで締め付けて取り付けます。このとき引き出し線を挟み込まないようにしてください。また、加工した引き出し線穴のバリ等により引き出し線にキズを付けないようにしてください。

出力トランスの配線

□　一次側の配線

NFB 回路を伴う配線では一次側の P1,P2,SG1,SG2, の極性に注意してください。シングルアンプの場合は、一次側の極性変更ができないので自動的に 3 段構成アンプに限られます。ただし、最終ドライバー段をカソード直結とする場合は、4 段構成となります。

注意 : 極性を間違えると発振により出力管や出力トランスを破損することがあります。

□　二次側の配線

BRN は、内部トランスやケースのアース線です。BLK は、二次のコモン端子で、スピーカー端子のコモンと基準のアース点に接続してください。その他の引き出し線は、該当するスピーカー端子へ接続してください。

NFB は WHT(16Ω) よりフィードバック配線します。真空管アンプは NON_NFB アンプ構成で活用されていることもあるので、この場合は NFB は不要です。真空管アンプは、歪率を重視する事はないので、NFB アンプ構成としても 10dB 程度が最適と考えています。

□　不要な引き出し線の処置

3 極管や 3 極管接続の場合は、SG1, SG2 の GRN, YEL の線は不要になるので末端を熱収縮チューブ等で絶縁処理して下さい。その他の使わない線も同様に絶縁処理をしてください。

出力トランスの載せ替え

□　ラックスマン アンプへ載せ替えの場合

取り付けネジ位置は共通ですが、リード線引き出し穴の追加加工が必要です。また、配線については上記出力トランスの配線に準じて行ってください。

MQ-360 メインアンプのように，3 次巻線より NFB を構成させている場合でも、本出力トランスへの載せ換えは可能です。この場合 NFB は WHT(16Ω) より帰還させます。帰還抵抗は現状の 1.4 倍の値にすると同等の動作になります。並列のコンデンサーは、1.4 分の 1 にしてください。

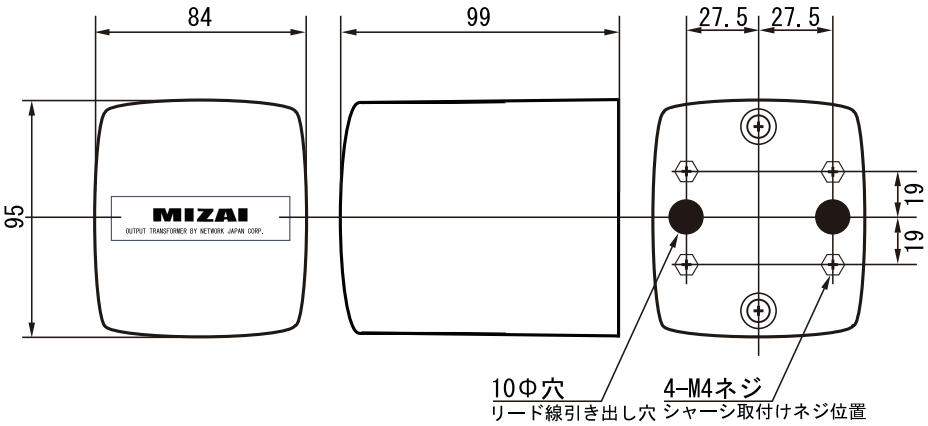
その他ラックスマン アンプでインピーダンスが、合致しているモデルであれば、載せ替えが可能です。

出力管の電流調整の時、出力トランスの 1 次巻線の抵抗の降下電圧で決めている場合は、本出力トランスの巻線抵抗が小さくなっているために換算変更してください。

外形寸法図 / 重量

ケース外形寸法　W84mm×D95mm×H99mm

重量　約 2.3kg



参考回路図

□　新規にアンプを作る場合、あるいは既存製品のサービスにご利用されますよう、参考回路図を別紙添付しています。
ご活用いただければ幸いです。

保証に関して

□　電子機器組み込み専用部品です。間違ったご使用による破損や故障の保証はいたしません。
部品の交換は、お買い上げになった販売店で受付いたします。
保証期間　3 年

MIZAI　製造・発売元

NETWORK JAPAN

ネットワークジャパン株式会社
〒557-0045　大阪市西成区玉出西 2 丁目 16-3
TEL 06-6105-0707 / FAX 06-6105-0708
https://www.network-jpn.com/ E-mail : info@network-jpn.com

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ